

経済学部生活環境経済学科

1. 免許法施行規則第 66 条の 6 に定められた科目一覧

○必修 ◎選択必修

分野	科目名	区分	配当年次	単位数	中学校 一 種	高等学校 一 種	備 考
日本国憲法	日本国憲法	社会科学基礎科目	12	2	○	○	} 2 単位選択必修
	憲法 1	専門科目	234	2	○	○	
	憲法 2	専門科目	234	2	○	○	
体 育	スポーツリテラシー	保健体育基礎科目	1	1	○	○	
	スポーツウェルネス	保健体育基礎科目	1	1	○	○	
外 国 語 コミュニケーション	Basics of English(SW)1a	外国語科目	1	1	◎	◎	} 2 単位選択必修
	Basics of English(SW)1b	外国語科目	1	1	◎	◎	
	Intermediate English(SW)1a	外国語科目	1	1	◎	◎	
	Intermediate English(SW)1b	外国語科目	1	1	◎	◎	
	General English	外国語科目	234	1	◎	◎	
	English Speaking a	外国語科目	1234	1	◎	◎	
	English Speaking b	外国語科目	1234	1	◎	◎	
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	情報入門 1	情報リテラシー科目	1	2	○	○	
	情報入門 2	情報リテラシー科目	1	2	○	○	

2. 教科及び教職に関する科目一覧

(1) 教職に関する科目：「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」

○必修 ◎選択必修 △選択

配 当 年 次	科 目 名	単位数	中学校 一 種	高等学校 一 種	備 考
1 年次	● 教育原論	2	○	○	
	● 教職入門	2	○	○	
	● 公教育制度論	2	○	○	
	● 特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	○	○	
2 年次	● 心身の発達と学習の過程	2	○	○	
	● 教育課程論	2	○	○	
	● 教育方法論 (情報通信技術の活用を含む)	2	○	○	
	● 教育相談の理論と方法	2	○	○	
3 年次	● 特別支援教育論	2	○	○	
	● 道徳の理論と指導法	2	○	△	高等学校一種免許状の取得を希望する者が単位を修得した場合は「大学が独自に設定する科目」として認められる。
	● 生徒・進路指導論	2	○	○	
4 年次	教育実習 1	1	○	○	
	教育実習 2	2	○	◎	注 1
	教育実習 3	4	○	◎	注 2
	教職実践演習 (中・高)	2	○	○	
必 要 単 位 数			29 単位	25 単位	

注 1：高等学校一種免許状のみ取得する場合は、教育実習を 10 日以上（2 週間）行い、教育実習 2（2 単位）を履修することになるが、教育実習を 15 日以上（3 週間）行う場合は、教育実習 3（4 単位）を履修することができる。

注 2：高等学校一種免許状の取得を希望する者が、教育実習 3 の単位を修得した場合、4 単位のうち 2 単位が「大学が独自に設定する科目」として認められる。

注 3：科目名の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。

(2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」

経済学部生活環境経済学科

○必修 ◎選択必修 △・▲選択

開設科目	設置	配当	単位	中学校一種社会					高等学校一種公民					備考		
				日外国史	地理誌学	法政法律学	社経社会学	哲宗・倫	各指導法の	大学が独自に設定する科目	法政法律学	社経社会学	哲宗・倫心		各指導法の	大学が独自に設定する科目
日本史1			1	2	○											
日本史2			1	2	○											
外国史1			1	2	○											
外国史2			1	2	○											
日本経済のあゆみ			1	2	△											
世界経済のあゆみ			1	2	△											
日本経済史1			23	2	△											
日本経済史2			23	2	△											
西洋経済史1			23	2	△											
西洋経済史2			23	2	△											
地域と経済史			23	2	△											
都市と経済史			23	2	△											
環境と経済史			23	2	△											
福祉と経済史			23	2	△											
労働と経済史			23	2	△											
世界経済史1			234	2	△											
世界経済史2			234	2	△											
地理学1			2	2		○										
地理学2			2	2		○										
地誌学1			2	2		○										
地誌学2			2	2		○										
経済地理1			23	2		△										
経済地理2			23	2		△										
人文地理学概論1			1	2		△										
人文地理学概論2			1	2		△										
自然地理学概論1			1	2		△										
自然地理学概論2			1	2		△										
法律学1			2	2						○						
法律学2			2	2						○						
憲法1			234	2		△				△						
憲法2			234	2		△				△						
民法1			234	2		△				△						
民法2			234	2		△				△						
商法1			234	2		△				△						
商法2			234	2		△				△						
経済法1			234	2		△				△						
経済法2			234	2		△				△						
行政学1			234	2		△				△						
行政学2			234	2		△				△						
経済へのアプローチ			1	2				○			○					
生活環境と経済			1	2				○			○					
経済学のあゆみ			1	2				△			△					
人間と経済			1	2				△			△					
社会と経済の理論1			2	2				△			△					
社会と経済の理論2			2	2				△			△					
日本経済の論点			2	2				△			△					
世界経済の論点			2	2				△			△					
福祉国家と福祉社会			2	2				△			△					
現代の労働問題			2	2				△			△					
企業と銀行			2	2				△			△					
財政と税制			2	2				△			△					
ミクロ経済学基礎			2	2				△			△					
マクロ経済学基礎			2	2				△			△					
環境経済論1			23	2				△			△					
環境経済論2			23	2				△			△					
ミクロ経済学			23	2				△			△					
マクロ経済学			23	2				△			△					
近代経済学史1			234	2				△			△					
近代経済学史2			234	2				△			△					
経済政策1			34	2				△			△					
経済政策2			34	2				△			△					
企業経済学1			34	2				△			△					
企業経済学2			34	2				△			△					
国際経済論1			34	2				○			○					
国際経済論2			34	2				○			○					
宗教学1			2	2				◎			◎					注1
宗教学2			2	2				◎			◎					注2
倫理学1			2	2				◎			◎					注2
倫理学2			2	2				◎			◎					注2
各教科の指導法	●	社会科・地歴科教育法1	教	3	2					○						
	●	社会科・地歴科教育法2	教	3	2					○						
	●	社会科・公民科教育法1	教	3	2					○		○				
	●	社会科・公民科教育法2	教	3	2					○		○				
大設定する科目		学校経営と学校図書館	司教	1234	2					▲						▲
		学校図書館メディアの構成	司教	1234	2					▲						▲
		学習指導と学校図書館	司教	234	2					▲						▲
		読書と豊かな人間性	司教	1234	2					▲						▲
		情報メディアの活用	司教	234	2					▲						▲
	●	道徳の理論と指導法	教	3	2					▲						▲
		教職実践入門	教	2	2					▲						▲
必修					8	8	4	8	8		4	8		4		
選択必修									4							
選択																
その他																
合計									40					34		

注1：宗教学1・2は、1と2の2科目4単位を修得した場合に、選択必修の4単位として認められる。なお、1または2のどちらか1科目2単位しか修得しなかった場合、その単位は選択またはその他の単位として認められる。
 注2：倫理学1・2は、1と2の2科目4単位を修得した場合に、選択必修の4単位として認められる。なお、1または2のどちらか1科目2単位しか修得しなかった場合、その単位は選択またはその他の単位として認められる。
 注3：開設科目の前に●印が付されている科目は、単位を修得した場合でも自由選択修得要件単位（卒業要件単位）としては認められない。